

秋田県立大館桂桜高等学校の校章図案について

1 校章図案



2 校章図案の構成と意味

三つの色はそれぞれ空、桂、桜、を示し、学校が未来に向かって伸びゆく姿を象徴している。また、花卉の重なりは固い結束を意味し、均整のとれた花の形は、多くの学科・コースを有する総合制高校として目指す理想を表している。

3 採用図案作品の作者

三浦 英人 氏 (大館市東台在住)

4 図案補作者

青木 隆吉 氏 (秋田県デザイン協会会長)